中２練馬区立豊玉中学校

# 令和５年度　年間指導計画　１学年【国語科】

| 指導担当 | 水野直子 |
|---|---|

| 月 | 単元・題材 指導目標　（　）は時数 | 観　　点 | 評 価 材 料 |
|---|---|---|---|
| 4月<br>5月 | 単元１　～豊かに想像する～（１２）<br>【読む】　詩「朝のリレー」<br>・情景を想像して音読する。詩を読んで感じたことを共有する。<br>【読む】　物語「竜」<br>・描写をもとに三太郎の心情の変化を捉える。<br>・擬態語などの表現の工夫に着目して読み、表現の効果について考える。<br>【話す・聞く】　グループディスカッション<br>・必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、自分の考えをまとめる。<br>言葉発見①音声の仕組みとはたらき<br>・音声のはたらきやしくみについて理解を深める。<br>漢字を身につけよう１<br>・常用漢字の読み・書きについて理解を深める。 | **観点１　知識・技能**<br>・心情を表す語句の量を増すとともに、文脈上の意味に注意して話や文章の中で使い、語感を磨き語彙を豊かにしている。<br>・情報の整理の仕方について理解を深め、使っている。<br>・音声のはたらきやしくみについて、理解を深めている。<br>・常用漢字、新出漢字を読み、書いている。（全ての単元） | □ペーパーテスト |
| | | **観点2　思考・判断・表現**<br>・「読むこと」文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。<br>・「話すこと・聞くこと」記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、共通点や相違点などをふまえて、自分の考えをまとめている。 | □ペーパーテスト<br>□パフォーマンステスト<br>□授業中のノートやワークシート<br>□作品とその作成過程 |
| | | **観点3　主体的に学習に取り組む態度**<br>・進んで自分の考えを確かなものにし、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。積極的に話題や展開を捉え、学習の見通しをもって話し合おうとしている。 | □授業の振り返り<br>□課題に対する取り組み姿勢<br>□授業中のノート<br>□授業中の発言、振り返り。<br>□話す態度、聞く態度 |
| 6月 | 単元２　～わかりやすく伝える～（１３）<br>【読む】「ペンギンの防寒着」「クジラの飲み水」<br>読み方を学ぼう①説明文の基本構造<br>・段落と段落の関係に着目して文章の展開を捉える。<br>・読み手にわかりやすく伝えるための、筆者の表現の工夫を捉える。<br>漢字のしくみ１　活字と手書き文字　画数・筆順<br>・活字と手書き文字・画数・筆順について理解を深める。<br>【書く】レポート　調べたことを整理してわかりやすくまとめる<br>・調べた内容を整理して、順序やまとまりを考えて文章を構成する。<br>言葉発見②　話し言葉と書き言葉<br>・話し言葉と書き言葉の違いについて理解を深める。<br>漢字を身につけよう２<br>常用漢字の読み・書きについて理解を深める。<br>【書写】　楷書（２）<br>・文字の大きさ、配列を考えて書く。 | **観点1　知識・技能**<br>・情報の整理の仕方、引用の仕方や出典の示し方について理解を深め、それらを使っている。<br>・音声のはたらきやしくみについて、理解を深めている。<br>・常用漢字（300 字～400 字）を読んでいる。<br>・事象や行為、心情を表す語句の量を増している。 | □ペーパーテスト |
| | | **観点2　思考・判断・表現**<br>・「読むこと」文章の中心と付加的な部分、事実と意見との関係などについて叙述をもとに捉え、要旨を把握している。文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。<br>・「書くこと」集めた材料を整理し、伝えたいことを明確にしている。<br>・「書くこと」において、書く内容の中心が明確になるように、段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えている。 | □ペーパーテスト<br>□パフォーマンステスト<br>□授業中のノートやワークシート<br>□作品とその作成過程 |
| | | **観点3　主体的に学習に取り組む態度**<br>・進んで文章の構成や表現の効果を捉え、学習課題にそって考えを報告しようとしている。・粘り強く集めた材料を整理し、学習の見通しをもってレポートを書こうとしている。 | □授業の振り返り<br>□課題に対する取り組み姿勢<br>□授業中のノート<br>□授業中の発言、振り返り<br>□話す態度、聞く態度 |
| 7月 | 単元３　～ものの見方・感性を養う～（１８）<br>【読む】物語「空中ブランコ乗りのキキ」　読み方を学ぼう②人物相関図<br>・場面展開や登場人物の相互の関係、心情の変化などを捉える。<br>・登場人物の行動や判断に対して自分の考えを持つ。<br>文法の窓①　言葉の単位・文節の関係<br>・言葉の単位・文節の関係について理解する。<br>【読む】　随筆「字のない葉書」読み方を学ぼう③行動描写<br>・行動の描写をもとに、人物像や人物の心情の変化を捉える。<br>漢字のしくみ２　部首と成り立ち<br>漢字の部首と成り立ちについて理解を深める。<br>【書く】随筆　体験に向き合い意味づける<br>・日常生活の体験の中から題材を決め、表現したいことの中心を明確にしてまとめる。<br>・交流をとおして、表現のよい点や改善点を見つける。<br>私の読書体験　本を読むことのおもしろさ<br>・読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解し、読書をとおして自分の考えを確かなものにする。<br>漢字を身につけよう３<br>常用漢字の読み・書きについて理解を深める。 | **観点1　知識・技能**<br>・原因と結果など情報と情報との関係について理解している。<br>・情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使っている。<br>・単語の類別について理解している。<br>・読書が、知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している。 | □ペーパーテスト |
| | | **観点2　思考・判断・表現**<br>・「読むこと」場面の展開や登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写をもとに捉えている。文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにしている。<br>・「書くこと」目的や意図に応じて、日常生活の中から題材を決めている。根拠の明確さなどについて、読み手からの助言などをふまえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている | □ペーパーテスト<br>□パフォーマンステスト<br>□授業中のノートやワークシート<br>□作品とその作成過程 |
| | | **観点3　主体的に学習に取り組む態度**<br>・進んで自分の考えを確かなものにし、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。　学習したことを生かして学校図書館などを利用し、多様な情報を得ようとしている。<br>・粘り強く日常生活の中から題材を決め、学習の見通しをもって随筆を書こうとしている。 | □授業の振り返り<br>□課題に対する取り組み姿勢<br>□授業中のノート<br>□授業中の発言、振り返り。<br>□話す態度、聞く態度 |
| 9月<br>10月 | 単元４　～論理的に考える～（１１）<br>【読む】説明文「玄関扉」読み方を学ぼう④三角ロジック<br>・文章の要旨を捉え、筆者の考えに対して自分の考えをもつ。<br>・論の展開・構成をふまえて、「外開き」が肯定される過程を捉える。<br>言葉発見③　接続する語句・指示する語句<br>指示する語句と接続する語句の役割について理解を深める。<br>【話す・聞く】スピーチ　表現を工夫して魅力を伝える<br>・日常生活を振り返って話題を選び、自分の考えが明確になるように構成を工夫する。<br>・聞き手の反応をふまえながら、表現を工夫して話す。<br>漢字を身につけよう４<br>常用漢字の読み・書きについて理解を深める。<br>【書写】　楷書（２）<br>・漢字の点画の種類と筆遣いを確認して書く。 | **観点1　知識・技能**<br>・情報と情報との関係について理解している。<br>・情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使っている。 | □ペーパーテスト |
| | | **観点2　思考・判断・表現**<br>・「読むこと」文章を読んで理解したことに基づいて、自分の考えを確かなものにして考えている。<br>・「話すこと・聞くこと」自分の考えや根拠が明確になるように、話の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見との関係などに注意して、話の構成を考えている。 | □ペーパーテスト<br>□パフォーマンステスト<br>□授業中のノートや<br>ワークシート<br>□作品とその作成過程 |
| | | **観点3　主体的に学習に取り組む態度**<br>・進んで事実と意見との関係などについて叙述をもとに捉え、学習課題にそって考えをまとめようとしている。<br>・積極的に構成を考え、学習の見通しをもって話そうとしている。 | □授業の振り返り<br>□課題に対する取り組み姿勢<br>□授業中のノート<br>□授業中の発言、振り返り。<br>□話す態度、聞く態度 |
| | 単元５～古典に学ぶ～（１２）<br>【読む】古文「月を思う心」「竹取物語」 | **観点1　知識・技能**<br>・音読に必要な文語のきまりを知り、古文を音読し、古典特有のリズムを通して、古典の世界に親しんでいる<br>・事象や行為、心情を表す語句の量を増すとともに、語句の辞書的な意味と文脈上の意味との関係に注意して話や文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにしている。 | □定期考査<br>□小テスト |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 10月 | ・古文の仮名遣いやリズムに注意して音読し、古典の世界に触れる。<br>・登場人物の相互関係や心情の変化について、描写をもとに捉える。<br>【書く】表現プラザ　変わり身の上話<br>・目的や意図に応じて、身のまわりから題材を取り上げて書く。<br>・交流をとおして発想のおもしろさ、表現の工夫などを見つける。<br>【読む】漢文　「故事成語‥矛盾」<br>・訓読の仕方にふれ、漢文調のリズムに注意して音読する。<br>・話の展開を捉え、表現の効果について考える。<br>漢字のしくみ３　漢字の音と訓<br>漢字の音と訓について理解を深める。<br>漢字を身につけよう５<br>・漢字の読み書きについての理解を深める。<br>【書写】　行書（４）<br>・行書の特徴を知り、筆遣いを理解する。 | **観点2　思考･判断･表現**<br>・「読むこと」文章の中心的な部分と付加的な部分、事実と意見との関係などについて叙述をもとに捉え、要旨を把握している。文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。<br>・「書くこと」根拠の明確さなどについて、読み手からの助言などをふまえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだしている。<br>**観点3　主体的に学習に取り組む態度**<br>・進んで登場人物の相互関係や心情の変化を描写をもとに捉え、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。<br>・粘り強く文章のよい点や改善点を見いだし、学習の見通しをもって短い話を書こうとしている。 | □ペーパーテスト<br>□パフォーマンステスト<br>□授業中のノートやワークシート<br>□作品とその作成過程<br>□授業の振り返り<br>□課題に対する取り組み姿勢<br>□授業中のノート<br>□授業中の発言、振り返り。<br>□話す態度、聞く態度 |
| 11月 | 単元６　～情報を関係づける～（１３）<br>【読む・話す聞く】「防災に関するデータ」「みんなでいるから大丈夫怖さ」<br>・意見と根拠などの関係に注意しながら話し合い、考えをまとめる。<br>・意見と根拠などの関係に注意し、理解したことをもとに自分の考えをもつ。<br>【書く】行事案内リーフレット<br>・集めた材料を、書く目的や意図に応じて整理し、伝えたいことを明確にする。<br>・読み手の立場に立って文章を読み返し、表記や表現の仕方を整える。<br>文法の窓２　単語の類別・品詞<br>・単語の類別･品詞について理解する。<br>漢字を身につけよう６<br>・常用漢字の読み書きについての理解を深める。<br>【書写】　行書（２）<br>・行書の筆遣いの特徴（点画の連続、省略・変化）への理解を深めて書く。 | **観点１　知識･技能**<br>・情報と情報との関係、比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方、引用の仕方や出典について理解を深め、使っている<br>**観点2　思考･判断･表現**<br>・目的に応じて必要な情報に着目して要約し内容を解釈している。<br>・話題や展開を捉えながら話し合い、互いの発言を結びつけて考えをまとめている。<br>・読み手の立場に立って、表記や語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えている。<br>**観点3　主体的に学習に取り組む態度**<br>・積極的に情報と情報との関係に注意して内容を解釈し、学習の見通しをもって話し合い、考えをまとめようとしている。<br>・粘り強く表記や語句の用法を確かめ、学習の見通しをもって行事案内リーフレットを書こうとしている。 | □ペーパーテスト<br>□ペーパーテスト<br>□パフォーマンステスト<br>□授業中のノートやワークシート<br>□作品とその作成過程<br>□授業の振り返り<br>□課題に対する取り組み姿勢<br>□授業中のノート<br>□授業中の発言、振り返り<br>□話す態度、聞く態度 |
| 12月 | 単元７　～読みを深め合う～　（１５）<br>【読む】詩「それだけでいい」読み方を学ぼう５　詩の表現技法<br>・詩の中の言葉の意味を的確に捉えて、内容を理解する。<br>・表現に着目しながら読み、その特徴と効果について自分の考えをもつ。<br>言葉発見④比喩・倒置・反復・対句・体言止め<br>・詩の表現技法について理解し使う。<br>【書く】詩　思いや発見とリズムに乗せる<br>・日常生活の中から題材を決め、集めた材料を整理して、伝えたいことをしぼり込む<br>・自分の感じたことが効果的に伝わるように、表現を工夫し、作品全体を整詩の表現技法について理解し使う。<br>【読む】小説「トロッコ」　読み方を学ぼう⑥情景描写<br>・情景や行動の描写に表現されている主人公の心情変化を捉える。<br>・情景描写と場面の展開を捉え、表現の効果について考える。<br>【話す・聞く】読書活動　ブッククラブ<br>・読書が知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解する。<br>・話し手の考えとの共通点や相違点をふまえながら、自分の考えをまとめる。<br>漢字を身につけよう７<br>・常用漢字の読み書きについての理解を深める。<br>【書写】　書き初めの練習（４）<br>・書き初め用紙への文字の配置を考えながら、楷書か行書を選択して書く。 | **観点1　知識･技能**<br>・比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使っている<br>・引用の仕方や出典の示し方への理解を深め、それを使っている。<br>・読書が知識や情報を得たり、自分の考えを広げたりすることに役立つことを理解している<br>**観点2　思考･判断･表現**<br>・「読むこと」文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。場面と場面、場面と描写などを結びつけて内容を解釈している。<br>・「書くこと」読み手の立場に立って、表記や語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えている。<br>・「話すこと･聞くこと」必要に応じて記録したり質問したりしながら話の内容を捉え、共通点や相違点などをふまえて、自分の考えをまとめている。<br>**観点3　主体的に学習に取り組む態度**<br>・進んで文章の構成や展開、表現の効果を捉え、学習課題にそって考えたことを伝え合おうとしている。<br>・粘り強く叙述の仕方などを確かめ、学習の見通しをもって詩を書こうとしている。 | □ペーパーテスト<br>□ペーパーテスト<br>□パフォーマンステスト<br>□授業中のノートやワークシート<br>□作品とその作成過程<br>□授業の振り返り<br>□課題に対する取り組み姿勢<br>□授業中のノート<br>□授業中の発言、振り返り。<br>□話す態度、聞く態度 |
| 1月<br>2月 | 単元８　～視野を広げる～（１２）<br>【読む】説明文「意味と意図」読み方を学ぼう７要約<br>・必要な情報に着目して文章を要約し、内容を捉える。<br>・文章で読んで理解したことをもとに、自分の考えを深める。。<br>言葉発見⑤方言と共通語<br>・共通語と方言の果たす役割について理解する。<br>【書く】意見文　根拠を明確にして考えを述べる。<br>・伝えたい内容の中心が明確になるように、文章の構成や根拠の明確さを意識してまとめる。<br>・根拠の明確さなどについて、読み手からの助言などをふまえ、自分の文章のよい点や改善点を見いだす。<br>漢字を身につけよう８<br>・常用漢字の読み書きについての理解を深める。<br>【書写】　書き初め（２）<br>・書き初め用紙への文字の配置を考えながら、楷書か行書を選択して書く。 | **観点1　知識･技能**<br>・比較や分類、関係づけなどの情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使っている。<br>・共通語と方言の果たす役割について理解している。<br>・原因と結果など情報と情報との関係について理解している。<br>**観点2　思考･判断･表現**<br>・「読むこと」目的に応じて必要な情報に着目して要約し、内容を解釈している。<br>・「書くこと」書く内容の中心が明確になるように、段落の役割などを意識して文章の構成や展開を考えている。根拠を明確にしながら、自分の考えが伝わる文章になるように工夫している。<br>**観点3　主体的に学習に取り組む態度**<br>・進んで必要な情報に着目して要約し、学習課題にそって理解したことを文章にまとめようとしている。<br>・粘り強く根拠が明確になるよう工夫し、学習の見通しをもって意見文を書こうとしている。 | □ペーパーテスト<br>□ペーパーテスト<br>□パフォーマンステスト<br>□授業中のノートやワークシート<br>□作品とその作成過程<br>□授業の振り返りメモ<br>□課題に対する取り組み姿勢<br>□授業中のノート<br>□授業中の発言、振り返り。<br>□話す態度、聞く態度 |
| 3月 | 単元９　～振り返って見つめる～　（14）<br>【読む】小説「少年の日の思い出」　読み方を学ぼう８　語り手・視点<br>・登場人物の相互関係、心情の変化などについて、描写をもとに捉える。<br>・過去を回想する構成や語り手の視点を捉え、表現の効果について考える。<br>漢字を身につけよう９<br>・常用漢字の読み書きについての理解を深める。<br>【話す・聞く】【書く】１年間の自分とクラスを振り返ってグループ新聞<br>・取材して集めた情報を、編集会議によって検討したり整理したりして、考えをまとめる。<br>・読み手の立場に立って文章を読み返し、表記や表現の仕方などを確かめて、自分の考えが伝わる文章になるように工夫する。取材して集めた情報を、編集会議によって検討したり整理したりする。<br>【書写】　季節にまつわる詩歌や言葉を書こう　（４）<br>・季節にまつわる詩歌や言葉を、これまで学習したこと（楷書の字形、行書の特徴、文字の大きさや配列など）を生かして書き、味わう。 | **観点1　知識･技能**<br>・情報と情報との関係について理解している<br>・情報の整理の仕方について理解を深め、それらを使っている。<br>**観点2　思考･判断･表現**<br>・「読むこと」文章の構成や展開、表現の効果について、根拠を明確にして考えている。<br>・「話すこと･聞くこと」集めた材料を整理し伝え合う内容を検討している。<br>・「書くこと」読み手の立場に立って、表記や語句の用法、叙述の仕方などを確かめて、文章を整えている。<br>**観点3　主体的に学習に取り組む態度**<br>・進んで文章の構成や表現の効果を捉え、学習課題にそって考えを伝え合おうとしている。<br>・積極的に伝え合う内容を検討し、粘り強く表記や語句の用法を確かめ、学習の見通しをもってグループ新聞を作ろうとしている。 | □ペーパーテスト<br>□ペーパーテスト<br>□パフォーマンステスト<br>□授業中のノートやワークシート<br>□作品とその作成過程<br>□授業の振り返り<br>□課題に対する取り組み姿勢<br>□授業中のノート<br>□授業中の発言、振り返り。<br>□話す態度、聞く態度 |

中２練馬区立豊玉中学校

| 令和５年度　年間指導計画　１学年【社会科】 | 指導担当 | 谷　信彦 |
|---|---|---|

| 月 | 単元・題材 指導目標　（　）は時数 | 観　　点 | 評 価 材 料 |
|---|---|---|---|
| ４月<br>～<br>７月 | 単元１　古代までの日本　(17)<br>１節　人類の出現と文明のおこり<br>１　生き抜く知恵<br>２　エジプトはナイルの賜物<br>３　骨に刻まれた文字<br>４　東と西をつなぐ道<br><br>２節　日本の成り立ちと倭の王権<br>１　日本列島のあけぼの<br>２　楽浪の海中に倭人あり<br>３　東アジアのなかの大和政権<br><br>３節　大帝国の出現と律令国家の形成<br>１　広がる国際交流<br>２　あつく三宝を敬え<br>３　律令国家の歩み<br><br>４節　貴族社会の発展<br>１　シルクロードにつながる道<br>２　木簡と計帳は語る<br>３　望月の欠けたることもなしと思えば<br>４　「以呂波」から「いろは」へ<br><br>世界の各地で文明が築かれ、東アジアの文明の影響を受けながら日本という国家が形成されていったことを理解させる。大陸の文物や制度を積極的に取り入れながら国家の仕組みが整えられ、その後、天皇や貴族の政治が展開したことを理解させる。また、仮名文字など具体例をあげながら、飛鳥、奈良時代の文化と平安時代の文化を比較し、文化の変遷などについて捉えさせる。 | **観点１　知識・技能**<br>・世界の古代文明や宗教のおこりを基に、世界の各地で文明が築かれたことを理解している。<br>・日本列島における農耕の広まりと生活の変化や当時の人々の信仰、大和朝廷による統一の様子と東アジアとの関りなどを基に、東アジアの文明の影響を受けながら我が国で国家が形成されていったことを理解している。<br>・律令国家の確立に至るまでの過程、摂関政治などを基に、東アジアの文物や制度を積極的に取り入れながら国家の仕組みが整えられ、その後、天皇や貴族による青磁が展開したことを理解している。 | □ペーパーテスト<br>□説明する活動<br>□パフォーマンス課題<br>□レポート |
| | | **観点２　思考・判断・表現**<br>・我が国における国家の形成、天皇や貴族の政治の展開などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、古代の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。<br>・古代までの日本を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現している。 | □課題に対する授業中の表現<br>□ワークシート記述<br>□パフォーマンス課題<br>□レポート<br>□ペーパーテスト |
| | | **観点３　主体的に学習に取り組む態度**<br>・古代までの日本について、よりよい社会の実現を視野にそこに見られる課題を主体的に追究しようとしている。 | □PDCA シートの振り返り<br>□チーム学習への取組姿勢<br>□課題に対する取組姿勢<br>□授業中のワークシート<br>□プレゼン、発表準備に向けての取組姿勢 |
| ７月<br>～<br>９月 | 単元２　中世の日本（16）<br><br>１節　世界の動きと武家政治の始まり<br>１　大陸をまたぐ大帝国<br>２　貴族から武士へ<br>３　「一所懸命」の戦い<br>４　いざ鎌倉<br>５　祇園精舎の鐘の声<br><br>２節　揺れ動く武家政治と社会<br>１　海から押し寄せる元軍<br>２　このごろ都にはやるもの<br>３　行き交う海賊船と貿易船<br>４　北と南で開かれた交易<br>５　団結する村、にぎわう町<br>６　下剋上の世へ<br>７　今につながる文化の芽生え<br><br>鎌倉幕府の成立、南北朝の争乱と室町幕府、東アジアの国際関係、応仁の乱後の社会的な変動などを通して、武家社会の特色を考えさせ、武士が台頭して武家政権が成立し、その支配が次第に全国に広まるとともに、東アジア世界との密接なかかわりが見られたことを理解させる。また、武家政治の展開や民衆の成長を背景とした社会や文化が生まれたことに気付かせる。 | **観点１　知識・技能**<br>・鎌倉幕府の成立、元寇などを基に、武士が台頭して主従の結び付きや武力を背景とした武家政権が成立し、その支配が広まったこと、元寇がユーラシアの変化の中で起こったことを理解している。<br>・南北朝の争乱と室町時代、日明貿易、琉球の国際的な役割などを基に、武家政治の展開とともに、東アジア世界との密接な関わりが見られたことを理解している。 | □ペーパーテスト<br>□説明する活動<br>□パフォーマンス課題<br>□レポート |
| | | **観点２　思考・判断・表現**<br>・武士の政治への進出と展開、東アジアにおける交流、農業や商工業の発達などに着目して、事象を相互に関連付けるなどして、中世の社会の変化の様子を多面的・多角的に考察し、表現している。<br>・中世の日本を大観して、時代の特色を多面的・多角的に考察し、表現している。 | □課題に対する授業中の表現<br>□ワークシート記述<br>□パフォーマンス課題<br>□レポート<br>□ペーパーテスト |
| | | **観点３　主体的に学習に取り組む態度**<br>・中世の日本について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 | □PDCA シートの振り返り<br>□チーム学習への取組姿勢<br>□課題に対する取組姿勢<br>□授業中のワークシート<br>□プレゼン、発表準備に向けての取組姿勢 |
| 10 月 | 単元３　世界の地域構成（10）<br><br>１節　世界の姿<br>１　地球をながめて<br>２　いろいろな国の国名と位置<br>３　緯度と経度<br>４　地球儀と世界地図の違い<br>５　世界の略地図 | **観点１　知識・技能**<br>・緯度と経度、大陸と海洋の分布、主な国々の名称と位置などを基に、世界の地域構成を大観し理解している。<br>・我が国の国土の位置、世界各国との時差、領域の範囲や変化とその特色などを基に、日本の地域構成を大観し理解している。 | □ペーパーテスト<br>□説明する活動<br>□パフォーマンス課題<br>□レポート |
| | | **観点２　思考・判断・表現**<br>・世界の地域構成の特色を、大陸と海洋の分布や主な国の位置、緯度や経度などに着目して多面的・多角的に考察し、表現している。<br>・日本の地域構成の特色を、周辺の海洋の広がりや国土を構成する島々の位置などに着目して多面的・多角的に考察し、表現している。 | □課題に対する授業中の表現<br>□ワークシート記述<br>□パフォーマンス課題<br>□レポート<br>□ペーパーテスト |

| | | | |
|---|---|---|---|
| | 地球儀や地図帳から六つの大陸と三つの海洋、世界の地域区分、世界の国々の位置などについて理解させる。また、それらの知識を活用して、ある国の位置について、様々な視点から説明できるようにする。世界の略地図については、細かな描写にとらわれず、５秒でいつでも描けるような技能を身に付けさせる。 | | |
| | | **観点３　主体的に学習に取り組む態度**<br>・世界と日本の地域構成について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 | □PDCA シートの振り返り<br>□チーム学習への取組姿勢<br>□課題に対する取組姿勢<br>□授業中のワークシート<br>□プレゼン、発表準備に向けての取組姿勢 |
| 11 月 | **単元４　世界各地の人々の生活と環境　(10)**<br><br>**１節　世界各地の人々の生活と環境**<br><br>**１　世界のさまざまな生活と環境**<br>**２　暑い地域の暮らし**<br>**３　乾燥した地域の暮らし**<br>**４　温暖な地域の暮らし**<br>**５　寒い地域の暮らし**<br>**６　高地の暮らし**<br>**７　世界各地の衣食住とその変化**<br>**８　宗教と生活とのかかわり**<br>世界各地の人々の生活と環境に最も影響を与える気候について、雨温図を読み取ることで、その地域の生活について捉えさせえる。それぞれの気候帯での人々の生活が、変容していることを理解し、その理由について考察させる。また、衣食住や宗教の分布から、そのような分布が見られる理由についても捉えさせ、気候とも大きく関連していることに気付かせる。 | **観点１　　知識・技能**<br>・人々の生活は、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件から影響を受けたり、その場所の自然及び社会的条件に影響を与えたりすることを理解している。<br>・世界各地における人々の生活やその変容を基に、世界の人々の生活や環境の多様性を理解している。その際、世界の主な宗教の分布についても理解している。 | □ペーパーテスト<br>□説明する活動<br>□パフォーマンス課題<br>□レポート |
| | | **観点２　　思考・判断・表現**<br>・世界各地における人々の生活の特色やその変容の理由を、その生活が営まれる場所の自然及び社会的条件などに着目して多面的・多角的に考察し、表現している。 | □課題に対する授業中の表現<br>□ワークシート記述<br>□パフォーマンス課題<br>□レポート<br>□ペーパーテスト |
| | | **観点３　主体的に学習に取り組む態度**<br>・世界各地の人々の生活と環境について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 | □PDCA シートの振り返り<br>□チーム学習への取組姿勢<br>□課題に対する取組姿勢<br>□授業中のワークシート<br>□プレゼン、発表準備に向けての取組姿勢 |
| 12 月<br>～<br>3 月 | **単元５　世界の諸地域　　(44)**<br>**１節　アジア州**<br>**・巨大な人口と急速な経済発展に注目して**<br><br>**２節　ヨーロッパ州**<br>**・国境をこえた結びつきによる変化に注目して**<br><br>**３節　アフリカ州**<br>**・人々の生活の変化と自立への課題に注目して**<br><br>**４節　北アメリカ州**<br>**・世界に影響を与える産業と文化に注目して**<br><br>**５節　南アメリカ州**<br>**・進む開発と環境問題に注目して**<br><br>**６節　オセアニア州**<br>**・多文化社会の形成とアジアとの結びつきに注目して**<br><br>世界の諸地域について、それぞれの自然環境を大観させ、地形や気候の特色について捉えさせる。各地域の歴史、産業、文化などについて、それぞれの特色を理解して、そういった地理的事象が生じた原因について理解させる。また、他の地域との比較や結びつきについて、既習の知識を活用して考えられるような課題を設定し、追究する中で気付かせるようにする。 | **観点１　　知識・技能**<br>・世界各地で顕在化している地球的課題は、それが見られる地域の地域的特色の影響を受けて、現れ方が異なることを理解している。<br>・世界の各州に暮らす人々の生活を基に、各州の地域的特色を大観し理解している。 | □ペーパーテスト<br>□説明する活動<br>□パフォーマンス課題<br>□レポート |
| | | **観点２　　思考・判断・表現**<br>・世界の各州において、地域で見られる地球的課題の要因や影響を、州という地域の広がりや地域内の結び付きなどに着目して、それらの地域的特色と関連付けて多面的・多角的に考察し、表現している。 | □課題に対する授業中の表現<br>□ワークシート記述<br>□パフォーマンス課題<br>□レポート<br>□ペーパーテスト |
| | | **観点３　主体的に学習に取り組む態度**<br>・世界の諸地域について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 | □PDCA シートの振り返り<br>□チーム学習への取組姿勢<br>□課題に対する取組姿勢<br>□授業中のワークシート<br>□プレゼン、発表準備に向けての取組姿勢 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 3 月 | **単元６　世界の様々な地域の調査　(8)**<br><br>**１節　世界のさまざまな地域の調査**<br><br>**１　調査テーマを決めよう**<br>**２　資料を集めて調べよう**<br>**３　調査結果をまとめよう**<br>**４　調査結果を発表しよう**<br><br>前単元で学習した世界の諸地域に暮らす人々の生活の様子やそれぞれの地域的特色を的確に表現できる地理的事象を取り上げ、主題を設けて追究することで、これまでの学びを結び付けたり深めたりさせる。また、調べ方、まとめ方、発表の仕方など、今後の授業にも生かすことのできる汎用的スキルの向上につながるように、丁寧に指導をする。 | **観点１　　知識・技能**<br>・観察や野外調査、文献調査を行う際の視点や方法、地理的なまとめ方の基礎を理解している。<br>・地形図や主題図の読図、目的や用途に適した地図の作成などの地理的技能を身に付けている。 | □ペーパーテスト<br>□説明する活動<br>□パフォーマンス課題<br>□レポート |
| | | **観点２　　思考・判断・表現**<br>・地域調査において、対象となる場所の特徴などに着目して、適切な主題や調査、まとめとなるように、調査の手法やその結果を多面的・多角的に考察し、表現している。 | □課題に対する授業中の表現<br>□ワークシート記述<br>□パフォーマンス課題<br>□レポート<br>□ペーパーテスト |
| | | **観点３　主体的に学習に取り組む態度**<br>・地域調査の手法について、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。 | □PDCA シートの振り返り<br>□チーム学習への取組姿勢<br>□課題に対する取組姿勢<br>□授業中のワークシート<br>□プレゼン、発表準備に向けての取組姿勢 |

中２練馬区立豊玉中学校

| 令和５年度　年間指導計画　１学年【数学科】 | 指導担当 | 湯本・竹内・村上 |
|---|---|---|

| 月 | 単元・題材 指導目標　（　）は時数 | 観　点 | 評価材料 |
|---|---|---|---|
| ４月<br>５月 | 単元１　「正の数と負の数」(27)<br>・正の数と負の数<br>・加法と減法<br>・乗法と除法<br>・いろいろな計算<br><br>正の数と負の数について、具体的な場面での活動を通して理解し、その四則計算ができるようにする。<br>数の範囲を拡張して、計算の可能性をひろげ、数についての処理がいっそう手際よくできるようにする。 | 観点１　知識・技能<br>正負の数の意味や必要性を理解し、加法、減法及び乗法、除法の計算をすることができる。 | ・ペーパーテスト<br>・プリント |
| | | 観点２　思考・判断・表現<br>正の数と負の数を具体的な場面で利用し、問題解決をすることができる。 | ・ペーパーテスト<br>・プリント |
| | | 観点３　主体的に学習に取り組む態度<br>正負の数について、問題解決までの過程を振り返り、評価・改善することができる。 | ・授業観察（取り組みなど）<br>・振り返り |
| ５月<br>６月 | 単元２　「文字と式」(21)<br>・文字と式<br>・文字式の計算<br>・文字式の利用<br><br>文字を用いて関係や法則を式に表現したり、式の意味を読み取ったりできるようにするとともに、文字を用いた式の計算ができるようにする。<br>文字を使って、数量や数量の関係などを簡潔、明瞭に表し説明することを通して、文字を用いることのよさや必要性に気付くようにする。 | 観点１　知識・技能<br>文字を用いて式を立てることの必要性と意味を理解し、代入や文字式の計算をすることができる。 | ・ペーパーテスト<br>・プリント |
| | | 観点２　思考・判断・表現<br>文字式を具体的な場面で利用し、問題解決をすることができる。 | ・ペーパーテスト<br>・プリント |
| | | 観点３　主体的に学習に取り組む態度<br>文字式を利用した問題解決の過程を振り返り、評価・改善することができる。 | ・授業観察（取り組みなど）<br>・振り返り |
| ７月<br>９月 | 単元３　「一次方程式」(17)<br>・一次方程式<br>・一次方程式の利用<br><br>方程式について理解しそれを用いることができるようにする。<br>文字をふくむ等式から、文字の値を求める方法を理解し、これを用いることにより、問題が形式的、効率的に処理できることを説明させ、活用できるようにする。 | 観点１　知識・技能<br>方程式の必要性と意味を理解し、方程式を立てて解を求めることができる。 | ・ペーパーテスト<br>・プリント |
| | | 観点２　思考・判断・表現<br>一次方程式を具体的な場面で利用し、問題解決をすることができる。 | ・ペーパーテスト<br>・プリント |
| | | 観点３　主体的に学習に取り組む態度<br>一次方程式を利用した問題解決の過程を振り返り、評価・改善することができる。 | ・授業観察（取り組みなど）<br>・振り返り |
| 10 月<br>11 月 | 単元４　「比例と反比例」(21)<br>・比例<br>・反比例<br>・比例と反比例の利用<br><br>具体的な事象の中にある２つの数量の変化や対応を調べることを通して、比例、反比例の関係を見いだし、表現し、考察できるようにする。 | 観点１　知識・技能<br>関数の意味や必要性を理解し、比例、反比例の関係を、表、式、グラフで表現することができる。 | ・ペーパーテスト<br>・プリント |
| | | 観点２　思考・判断・表現<br>比例と反比例を、具体的な場面で利用することができる。 | ・ペーパーテスト<br>・プリント |
| | | 観点３　主体的に学習に取り組む態度<br>比例と反比例を利用した問題解決の過程を振り返り、評価・改善することができる。 | ・授業観察（取り組みなど）<br>・振り返り |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 11月<br>12月<br>1月 | 単元５　「平面図形」（18）<br>・平面図形<br>・作図<br>・円<br>平面図形についての理解を深めることができるようにするとともに、基本的な図形を、見通しを持って作図できるようにする。いろいろな平面図形について、観察、操作、実験などの活動を通して、図形に対する直観的な見方や考え方を深め、基礎的な知識・技能を習得する。 | 観点１　知識・技能<br>３つの移動や平面図形の性質を理解し、見通しをもって作図や面積、周の長さを求めることができる。 | ・ペーパーテスト<br>・プリント |
| | | 観点２　思考・判断・表現<br>平面図形の性質を具体的な場面で利用することができる。 | ・ペーパーテスト<br>・プリント |
| | | 観点３　主体的に学習に取り組む態度<br>平面図形を利用した問題解決の過程を振り返り、評価・改善することができる。 | ・授業観察（取り組みなど）<br>・振り返り |
| 1月<br>2月 | 単元６　「空間図形」（22）<br>・空間図形<br>・立体の体積と表面積<br>図形を観察、操作や実験を通して考察し、空間図形についての理解を深めることができるようにする。観察、操作、実験などの活動を通して、空間図形に対する直観的な見方や考え方を深め、論理的に考察する能力や、立体の計量についての能力を高める。 | 観点１　知識・技能<br>多面体、角錐、円錐、球の意味を理解し、表面積や体積を求めることができる。 | ・ペーパーテスト<br>・プリント |
| | | 観点２　思考・判断・表現<br>空間図形の性質を具体的な場面で利用することができる。 | ・ペーパーテスト<br>・プリント |
| | | 観点３　主体的に学習に取り組む態度<br>空間図形を利用した問題解決の過程を振り返り、評価・改善することができる。 | ・授業観察（取り組みなど）<br>・振り返り |
| 2月<br>3月 | 単元７　「データの活用」（14）<br>・データの整理とその活用<br>・確率<br>目的に応じて資料を収集し、コンピュータ等を用いて表やグラフに整理し代表値や資料の散らばりに着目し、資料の傾向を読み取り、数の表現に関する理解を深める。 | 観点１　知識・技能<br>ヒストグラムやデータを表やグラフに整理することの必要性や意味を理解し、値を整理することができる。 | ・ペーパーテスト<br>・プリント |
| | | 観点２　思考・判断・表現<br>集めた資料やデータを基に傾向を読み取り説明することができる。 | ・ペーパーテスト<br>・プリント |
| | | 観点３　主体的に学習に取り組む態度<br>データの活用を利用した問題解決の過程を振り返り、評価・改善することができる。 | ・授業観察（取り組みなど）<br>・振り返り |

# 令和５年度　年間指導計画　　１学年【　理科　】

| 指導担当 | 井出　一恵 |
|---|---|

| 月 | 単元・題材 指導目標　（　）は時数 | 観　　点 | 評 価 材 料 |
|---|---|---|---|
| ４月<br>５月<br>６月<br>７月 | 単元１　いろいろな生物とその共通点　P.2-71　（２４）<br>第１章　生物の観察と分類のしかた（８）<br>１．身近な生物の観察<br>２．生物の特徴と分類<br>生物の観察を通して、生物を観察するとき、どのような特徴に注目して，どのような方法で観察すればよいのかについて考え、身に付ける。また、その特徴から生物の共通性や相違性に着目し、生物の分類のしかたについて考える。<br>第２章　植物の分類（８）<br>１．身近な植物の分類<br>２．果実をつくる花のつくり<br>３．裸子植物と被子植物<br>４．花をさかせず種子をつくらない植物<br>５．さまざまな植物の分類<br>植物の観察を通して種子植物や種子をつくらない植物についてその特徴を見いだし，共通性や相違点に着目し，植物を分類するときに注目する特徴を図や表を用いてまとめる。<br>第３章　動物の分類（８）<br>実験や観察を通して，動物の共通点や相違点を見いだし，その特徴に基づいて植物を複数のグループに分類することができるようになる。<br>動物の観察を通して種子植物や種子をつくらない植物についてその特徴を見いだし，共通性や相違点に着目し，動物を分類するときに注目する特徴を図や表を用いてまとめる。 | **観点１　知識・技能**<br>いろいろな生物の共通点と 相違点に着目しながら，生物の観察と分類の仕方，生物の体の共通点と相違点を 理解しているとともに，それらの観察，実験などに関 する技能を身に付けている。<br>**観点２　思考・判断・表現**<br>身近な生物についての観察，実験などを通して，いろいろな生物の共通点や相違点を見 いだすとともに，生物を分類 するための観点や基準を見いだして表現している。<br>**観点３　主体的に学習に取り組む態度**<br>身近な生物についての観察，実験などを通して，いろいろな生物の共通点や相違点を見 いだすとともに，生物を分類 するための観点や基準を見いだして表現している。 | □ペーパーテスト<br>□実験プリント（結果）<br>□授業プリント<br>□ペーパーテスト<br>□実験プリント（考察）<br>□授業プリント<br>□授業内での様子<br>□PDCA シート<br>□授業振り返り<br>□授業や話し合いの取り組み |
| ９月<br>10 月<br>11 月<br>12 月 | 単元３　身のまわりの現象　P.143-193　（２１）<br>第１章　光の世界（１０）<br>１．物の見え方<br>２．光の反射<br>３．光の屈折<br>４．レンズのはたらき<br>実験や観察の結果をもとに，物体を見ることができるときに光が目にどのように届いているかや，反射や屈折の際の光の進み方，凸レンズによってできる像の規則性などについて考える。<br>第２章　音の世界（３）<br>１．音の伝わり方<br>２．音の性質<br>実験や観察を通して，音がはなれているところに伝わるしくみや音の大きさや高さと音源の振動との関係性について考える。<br>実験や観察を通して，音の性質や特徴，その規則性について理解する。<br>第３章　力の世界（８）<br>１．日常生活の中の力<br>２．力のはかり方<br>３．力の表し方<br>４．力のつり合い<br>力のはたらきについて考えるとともに，実験や観察の結果をもとにばねを引く力とばねののびの関係や力の表し方，力がつり合う条件などについて考える。 | **観点１　知識・技能**<br>光と音に関する事物・現象を日 常生活や社会と関連付けながら，光の反射や屈折，凸レンズ の働き，音の性質についての基 本的な概念や原理・法則などを理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，実験などに関する基本操作や記録などの基本的な技能を身 に付けている。<br>**観点２　思考・判断・表現**<br>光と音について，問題を見いだし見通しをもって観察，実験などを行い，光の反射や屈折，凸レンズの働き，音の性質の規則 性や関係性を見いだして表現している。<br>**観点３　主体的に学習に取り組む態度**<br>光と音に関する事物・現象に進んで関わり，見通しをもったり 振り返ったりするなど，科学的 に探究しようとしている。 | □ペーパーテスト<br>□実験プリント（結果）<br>□授業プリント<br>□ペーパーテスト<br>□実験プリント（考察）<br>□授業プリント<br>□授業内での様子<br>□PDCA シート<br>□授業振り返り<br>□授業や話し合いの取り組み |
| 12 月<br>１月<br>２月<br>３月 | 単元４　大地の変化 P.195-249　（２８）<br>第１章　火をふく大地（１０）<br>１．火山の姿からわかること<br>２．火山がうみ出すもの<br>３．火山の活動と火成岩<br>４．火山とともにくらす<br>実験や観察を通して，マグマの性質と火山の関係や火山灰がどのようなものでできているか，火成岩の色やつくりのちがいがなぜ生じるかなどについて考える。<br>第２章　動き続ける大地（９）<br>１．地震のゆれの伝わり方<br>２．地震が起こるところ<br>３．地震に備えるために<br>実験や観察を通して，震源で発生したゆれがどのように伝わるか，地震はどうような場所でどのように発生するか，地震によって起こる被害を最小限におさえるためにはどのようなことが必要になるかについて考える。<br>第３章　地層から読みとる大地の変化（８）<br>１．地層のつくりとはたらき<br>２．堆積岩<br>３．地層や化石からわかること<br>４．大地の変動<br>５．身近な大地の歴史<br>実験や観察を通して，地層ができるしくみや堆積岩の特徴，地層や化石からわかる情報や海底でできた地層が山頂で見られる理由などについて考える。 | **観点１　知識・技能**<br>火山や地震、地層に関する事物・現象を日常生活や社会と関連付けながら，火山、地震、地層についての基本的な概念や原理・法則などを 理解しているとともに，科学的に探究するために必要な観察，　実験などに関する基本操作や 記録などの基本的な技能を身に付けている。<br>**観点２　思考・判断・表現**<br>火山や地震、地層に関する問題を見いだし見通しをもって観察，実験などを行い，それぞれの関係性を見いだして表現しているなど，科学的に探究している。<br>**観点３　主体的に学習に取り組む態度**<br>火山や地震、地層に関する事物・現象に進んで関わり，見通しをもったり 振り返ったりするなど，科学的 に探究しようとしている。 | □ペーパーテスト<br>□実験プリント（結果）<br>□授業プリント<br>□ペーパーテスト<br>□実験プリント（考察）<br>□授業プリント<br>□授業内での様子<br>□PDCA シート<br>□授業振り返り<br>□授業や話し合いの取り組み |

| 令和５年度　年間指導計画　　１学年【　理科　】 | 指導担当 | 新川　直雄規 |
|---|---|---|

| 月 | 単元・題材 指導目標　（　）は時数 | 観　　点 | 評 価 材 料 |
|---|---|---|---|
| ４月<br>～<br>２月 | 単元２　身のまわりの物質とその性質　P.75-141（３５）<br>第１章　身のまわりの物質とその性質（１１）<br>１．物の調べ方<br>２．金属と非金属<br>３．様々な金属の見分け方<br>４．白い粉末の見分け方<br>実験や観察を通して，金属と非金属，見た目ではわからない白い粉などの身の回りの物体を構成する物質が何かを知るための方法を考えるとともに，その方法を身に付ける。<br>第２章　気体の性質（３）<br>１．身のまわりの気体の性質<br>２．気体の性質と集め方<br>身のまわりの気体にはどのような性質があるかを調べるとともに，気体の発生方法を理解し，気体の性質をもとに気体の捕集方法について考える。<br>第３章　水溶液の性質（１０）<br>１．物質が水にとけるようす<br>２．溶解度と再結晶<br>実験や観察の結果をもとに，物質が水に溶けるとはどのようになることかを考えるとともに，水に溶けている物質をとり出すため，水を蒸発させる以外にどのような方法があるかを考える。<br>第４章　物質の姿と状態変化（１１）<br>１．物質の状態変化<br>２．物質の状態変化と体積・質量の変化<br>３．状態変化が起こるときの温度と蒸留<br>身のまわりの物質の状態変化について考えるとともに，実験や観察の結果をもとに，状態変化するときの体積・質量の変化や液体どうしの混合物を分離する方法について考える。 | 観点１　知識・技能<br>身のまわりに存在する物質の調べ方やその性質、特徴について理解しているとともに，それらの観察，実験などに関する技能を身に付けている。<br><br>観点２　思考・判断・表現<br>身のまわりに存在する物質についての観察，実験などを通して，身のまわりの物質の共通点や相違点を見いだすとともに，物質を分類するための観点や基準，状態変化によるさまざまな変化について見いだして表現している。<br><br>観点３　主体的に学習に取り組む態度<br>身のまわりに存在する物質に関する事物・現象に進んで関わり，見通しをもったり 振り返ったりするなど，科学的 に探究しようとしている。 | □ペーパーテスト<br>□実験プリント（結果）<br>□授業プリント<br><br>□ペーパーテスト<br>□実験プリント（考察）<br>□授業プリント<br>□授業内での様子<br><br>□PDCA シート<br>□授業振り返り<br>□授業や話し合いの取り組み |

# 令和５年度　年間指導計画　１学年【音楽科】

| 指導担当 | 秦　　明　彦 |
|---|---|

| 月 | 単元・題材 指導目標　（　）は時数 | 観　　点 | 評 価 材 料 |
|---|---|---|---|
| ４月<br>５月 | ・校歌<br>・We'll Find The Way<br>・その先へ<br>・My Voice!　(3)<br>思いをこめて合唱しよう | 観点１　知識・技能<br>［知］曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。<br>［技］創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している | □活動観察<br>□ワークシート<br>□パフォーマンステスト<br>□ペーパーテスト |
| | | 観点２　思考・判断・表現<br>［思］音色、旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 | □活動観察<br>□ワークシート<br>□ペーパーテスト |
| | | 観点３　主体的に学習に取り組む態度<br>［態］曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。 | □活動観察<br>□ワークシート<br>□振り返りシート |
| ５月 | ・主人は冷たい土の中に　(2)<br>曲の構成を感じ取って、歌唱表現を工夫しよう | 観点１　知識・技能<br>［知］曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。<br>［技］創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。 | □活動観察<br>□ワークシート<br>□パフォーマンステスト<br>□ペーパーテスト |
| | | 観点２　思考・判断・表現<br>［思］旋律、形式、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 | □活動観察<br>□ワークシート<br>□ペーパーテスト |
| | | 観点３　主体的に学習に取り組む態度<br>［態］曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。 | □活動観察<br>□ワークシート<br>□振り返りシート |
| ５月<br>６月 | ・春　－第１楽章－　(3)<br>音楽の特徴に注目しながら、情景を思い浮かべよう | 観点１　知識・技能<br>［知］曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。 | □活動観察<br>□ワークシート<br>□ペーパーテスト |
| | | 観点２　思考・判断・表現<br>［思］音色、旋律、テクスチュア、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 | □活動観察<br>□ワークシート<br>□ペーパーテスト |
| | | 観点３　主体的に学習に取り組む態度<br>［態］曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 | □活動観察<br>□ワークシート<br>□振り返りシート |
| ７月 | ・ジョーズのテーマ　(3)<br>イメージと音楽との関わりを感じ取ろう | 観点１　知識・技能<br>［知］曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。 | □活動観察<br>□ワークシート<br>□ペーパーテスト |
| | | 観点２　思考・判断・表現<br>［思］音色、リズム、テクスチュア、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 | □活動観察<br>□ワークシート<br>□ペーパーテスト |
| | | 観点３　主体的に学習に取り組む態度<br>［態］曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 | □活動観察<br>□ワークシート<br>□振り返りシート |
| ９月<br>～<br>11月 | ・合唱コンクール課題曲<br>「Let's Search For Tomorrow」、<br>自由曲　(15)<br>・君をのせて　(3)<br>曲想やパートの役割を感じ取って、歌唱表現を工夫しよう | 観点１　知識・技能<br>［知］曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。<br>［技］創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している | □活動観察<br>□ワークシート<br>□パフォーマンステスト<br>□ペーパーテスト |
| | | 観点２　思考・判断・表現<br>［思］音色、リズム、テクスチュア、強弱、構成を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 | □活動観察<br>□ワークシート<br>□ペーパーテスト |
| | | 観点３　主体的に学習に取り組む態度<br>［態］曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 | □活動観察<br>□ワークシート<br>□振り返りシート |
| 11月 | ・魔王　(2)<br>曲想と音楽の構造との関わりを理解して、その魅力を味わおう | 観点１　知識・技能<br>［知］曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。 | □活動観察<br>□ワークシート<br>□ペーパーテスト |
| | | 観点２　思考・判断・表現<br>［思］音色、旋律、テクスチュア、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 | □活動観察<br>□ワークシート<br>□ペーパーテスト |
| | | 観点３　主体的に学習に取り組む態度<br>［態］曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 | □活動観察<br>□ワークシート<br>□振り返りシート |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 12月<br>1月 | ・浜辺の歌（共通教材）　(2)<br>・赤とんぼ（共通教材）　(2)<br>・歌い継ごう 日本の歌　(2)<br>日本の歌のよさや美しさを感じ取って、歌唱表現を工夫しよう | 観点１　知識・技能<br>［知］曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりについて理解している。<br>［技］創意工夫を生かした表現で歌うために必要な発声、言葉の発音、身体の使い方などの技能を身に付け、歌唱で表している。 | □活動観察<br>□ワークシート<br>□パフォーマンステスト<br>□ペーパーテスト |
| | | 観点２　思考・判断・表現<br>［思］リズム、旋律、強弱、形式を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように歌うかについて思いや意図をもっている。 | □活動観察<br>□ワークシート<br>□ペーパーテスト |
| | | 観点３　主体的に学習に取り組む態度<br>［態］曲想と音楽の構造や歌詞の内容との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に歌唱の学習活動に取り組もうとしている。 | □活動観察<br>□ワークシート<br>□振り返りシート |
| 1月<br>2月 | ・リズムゲーム、リズムアンサンブル、リズムチャレンジ　(2)<br>・My Melody　(1)<br>曲想やパートの役割を感じ取って、表現を工夫しよう | 観点１　知識・技能<br>［知］音のつながり方の特徴について、表したいイメージと関わらせて理解している。<br>［技］創意工夫を生かした表現で旋律や音楽をつくるために必要な、課題や条件に沿った音の選択や組合せなどの技能を身に付け、創作で表している。 | □活動観察<br>□ワークシート<br>□パフォーマンステスト<br>□ペーパーテスト |
| | | 観点２　思考・判断・表現<br>［思］リズム、旋律を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように音楽をつくるかについて思いや意図をもっている。 | □活動観察<br>□ワークシート<br>□ペーパーテスト |
| | | 観点３　主体的に学習に取り組む態度<br>［態］音のつながり方の特徴に関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に創作の学習活動に取り組もうとしている。 | □活動観察<br>□ワークシート<br>□振り返りシート |
| 2月 | ・雅楽「平調 越天楽」　(2)<br>日本に古くから伝わる合奏に親しみ、その魅力を味わおう | 観点１　知識・技能<br>［知］曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりについて理解している。 | □活動観察<br>□ワークシート<br>□ペーパーテスト |
| | | 観点２　思考・判断・表現<br>［思］音色、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考えるとともに、曲や演奏に対する評価とその根拠、生活や社会における音楽の意味や役割について自分なりに考え、音楽のよさや美しさを味わって聴いている。 | □活動観察<br>□ワークシート<br>□ペーパーテスト |
| | | 観点３　主体的に学習に取り組む態度<br>［態］曲想と音楽の構造との関わり、音楽の特徴とその背景となる文化や歴史、他の芸術との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に鑑賞の学習活動に取り組もうとしている。 | □活動観察<br>□ワークシート<br>□振り返りシート |
| 3月 | ・既成の楽曲を使って<br>ギター　LESSON１　(3)<br>曲想を感じ取って、器楽表現を工夫しよう | 観点１　知識・技能<br>［知］曲想と音楽の構造との関わりについて理解している。<br>［技］創意工夫を生かし、全体の響きや各声部の音などを聴きながら他者と合わせて演奏する技能を身に付け、器楽で表している。 | □活動観察<br>□ワークシート<br>□パフォーマンステスト<br>□ペーパーテスト |
| | | 観点２　思考・判断・表現<br>［思］音色、旋律、テクスチュアを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感受しながら、知覚したことと感受したこととの関わりについて考え、どのように演奏するかについて思いや意図をもっている。 | □活動観察<br>□ワークシート<br>□ペーパーテスト |
| | | 観点３　主体的に学習に取り組む態度<br>［態］曲想と音楽の構造との関わりに関心をもち、音楽活動を楽しみながら主体的・協働的に器楽の学習活動に取り組もうとしている。 | □活動観察<br>□ワークシート<br>□振り返りシート |

# 令和５年度　年間指導計画　１学年【美術科】

| 指導担当 | 栫山　日花 |
|---|---|

| 月 | 単元・題材 指導目標　（　）は時数 | 観　　点 | 評 価 材 料 |
|---|---|---|---|
| ４月 | 「身近なものを見つめて」<br>・様々な目的のスケッチ<br>・芸術家のスケッチ<br>・デッサンの基礎知識～静物デッサン～<br>・相互鑑賞<br><br>気になったものを素早く描きとめるスケッチや作品作りのための発想を記録しておくアイディアスケッチと、様々な目的のスケッチがあることを学ばせる。クロッキーやデッサンの活動を通して対象を観察し、特徴や感じたことを表せるようにする。 | **観点１　知識・技能**<br>形や色彩などの感情効果や造形的な特徴などを基に身近なものの美しさを全体のイメージで捉えることを理解し、描画材（鉛筆、水彩絵の具）の特性や生かし方を身に付け、意図に応じて工夫して表現する。 | □ペーパーテスト<br>□作品<br>□作品カード |
| | | **観点２　思考・判断・表現**<br>自分の心情などを基に主題を生み出し、形や色彩の効果を生かした創造的な構成を工夫し、表現の構想を練る。また、作品のよさや美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などを考え、見方や感じ方を広げる。 | □アイデアシート<br>□鑑賞シート<br>□作品 |
| | | **観点３　主体的に学習に取り組む態度**<br>美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に心情などから主題を生み出し創意工夫して表現する学習活動や、作者の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとする。 | □取組の様子<br>□アイデアシート<br>□鑑賞シート<br>□PDCA シート<br>□作品 |
| ５月<br><br>６月 | 「出会いと広がり」（６）<br>・作品鑑賞<br>・色との出会い～色彩の基本・仕組み～<br>・平塗りの技法<br><br>様々な作品や身近にある美術を鑑賞し、対話する活動を通してそれぞれの作品に込められた主題や表現上の工夫、生活や社会を美しく豊かにする美術の働きなどについて考えさせ、味方や感じ方を深めさせる。また、今後の表現や鑑賞を支える色や描画材の知識を身に付けさせる。 | **観点１　知識・技能**<br>形や色の性質及びそれらが感情にもたらす効果や造型的な特徴などを基に、全体のイメージや作風などで捉えることを理解する。 | □ペーパーテスト<br>□発言の内容 |
| | | **観点２　思考・判断・表現**<br>美術の造形的なよさや美しさなどを感じ取り、表現の意図と創造的な工夫、美術文化などについて考えるなどして、美意識を高め、見方や感じ方を広げる。 | □鑑賞シート<br>□発言の内容 |
| | | **観点３　主体的に学習に取り組む態度**<br>美術の創造活動の喜びを味わい主体的に美術作品や美術文化などの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとする。 | □取組の様子<br>□鑑賞シート |
| ７月<br><br>９月 | 「楽しく伝える文字のデザイン」（１０）<br>・デザインの扉を開こう<br>・生活の中のデザインの働き<br>・レタリング<br>・色の整理と感情効果、配色の工夫<br>・作品制作と相互鑑賞<br>身の回りにある文字のデザインを採集して鑑賞し、形や色に込められた意図や工夫を考える活動を通して、生活の中の美術の働きに気付かせる。「視覚で伝えるオノマトペ」というテーマを基にして主題を生み出し、伝達の効果と美しさなどとの調和を考えて表現の構想を練り、材料の特性などから制作の順序を考え、見通しをもって表すことができるようにする。 | **観点１　知識・技能**<br>形や色彩、材料などの性質およびそれが感情にもたらす効果や造型的な特徴などを基に、デザインのよさや美しさを全体のイメージで捉えることを理解し、意図に応じて工夫しながら見通しをもって表現する。 | □ペーパーテスト<br>□作品<br>□作品カード |
| | | **観点２　思考・判断・表現**<br>「視覚で伝えるオノマトペ」というテーマを基に主題を生み出し、形などの感情効果や分かりやすさと美しさの調和などを考えながら表現の構想を練る。また、伝達のデザインの美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などを考え、見方や感じ方を広げる。 | □アイデアシート<br>□鑑賞シート<br>□作品 |
| | | **観点３　主体的に学習に取り組む態度**<br>美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に心情などから主題を生み出し創意工夫して表現する学習活動や、作者の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとする | □取組の様子<br>□アイデアシート<br>□鑑賞シート<br>□PDCA シート<br>□作品 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 10 月<br><br>11 月 | 「遊び心の形」（１２）<br>・立体制作の基礎知識<br>・リアリティの追求とオリジナリティ<br>・作品制作と相互鑑賞<br>モチーフの形や色、質感などの特徴に着目し、作品化する活動を通して普段見慣れたものに別の価値を与える柔軟な発想力を身に付 | **観点１　知識・技能**<br>形や色彩、材料などの感情効果や造形的な特徴を理解し、粘土の特性や生かし方を身に付け、意図に応じて工夫して表現する。 | □ペーパーテスト<br>□作品<br>□作品カード |
| | | **観点２　思考・判断・表現** | □アイデアシート |

| | | | |
|---|---|---|---|
| 12月 | ける。また、仲間の作品や芸術作品からユーモアや意外性、作者の創造性などの見方を深めさせるとともに、身の周りのものを多角的に眺める態度や造形活動を楽しむ心を育む。 | 見立ての面白さと造形を生かした創造的な工夫を作品に落とし込み、心豊かに表現する構想を練る。また、作品のよさや美しさなどを感じ取り、作者の心情や表現の意図と工夫などを考え、見方や感じ方を広げる | □鑑賞シート<br>□作品 |
| | | **観点３　主体的に学習に取り組む態度**<br>美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に主題を生み出し創意工夫して表現する学習活動や、作者の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとする。 | □取組の様子<br>□アイデアシート<br>□鑑賞シート<br>□PDCA シート<br>□作品 |
| 1月<br>2月<br>3月 | **「広がる模様の世界」（１０）**<br>**・版画の基礎知識**<br>**・デザインや工芸の出会い**<br>**・伝統的な文様、身近な美術作品**<br>**・作品制作と相互鑑賞**<br>装飾のデザインとしての模様に興味を持ち、自分なりの構想でデザインする喜びを感じさせる。その過程で基になるモチーフを単純化や強調可したりして写実から抽象へのデザイン的思考を身に付ける。 | **観点１　　知識・技能**<br>自然物や人工物などの形や色彩の特徴に着目し、美しさなどを捉え、材料や用具の扱い方を工夫して見通しを持って表す。 | □ペーパーテスト<br>□発言の内容 |
| | | **観点２　　思考・判断・表現**<br>身近な自然物などの特徴やイメージ、使う場面などをもとに、形や色彩の構成の工夫を考え、構成を練ったり鑑賞したりする | □鑑賞シート<br>□発言の内容 |
| | | **観点３　主体的に学習に取り組む態度**<br>自然物の特徴などを生かして模様をデザインすることに関心を持ち、意欲的に取り組む。美術の創造活動の喜びを味わい、主体的に主題を生み出し創意工夫して表現する学習活動や、作者の意図と工夫などについて考えるなどの見方や感じ方を広げる鑑賞の学習活動に取り組もうとする。 | □取組の様子<br>□鑑賞シート |

# 令和５年度　年間指導計画　　１学年【保健体育科】

| 指導担当 | 江澤尊宏　山口弘子 |
|---|---|

| 月 | 単元・題材 指導目標　（　）は時数 | 観　　点 | 評価材料 |
|---|---|---|---|
| 4月<br>5月 | **体つくり運動（７）**<br>体つくり運動は、体ほぐしの運動と体の動きを高める運動及び実生活に生かす運動の計画で構成され、自他の心と体に向き合って、体を動かす楽しさや心地よさを味わい、心と体をほぐしたり、体の動きを高める方法を学んだりすることができる領域である。<br>第１学年及び第２学年では、体を動かす楽しさや心地よさを味わい、体つくり運動の意義と行い方、体の動きを高める方法などを理解するとともに、目的に適した運動を身に付け、組み合わせることができるようにする。その際、自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。また、体つくり運動の学習に積極的に取り組み、仲間の学習を援助することや一人一人の違いに応じた動きなどを認めることなどに意欲をもち、健康や安全に気を配ることができるようにする。 | **観点１　知識・技能**<br>体を動かす楽しさや心地よさを味わい、体つくり運動の意義と行い方、体の動きを高める方法などを理解し、目的に適した運動を身に付け、組み合わせることができる。 | □実技テスト<br>□ペーパーテスト<br>□PDCA シート |
| | | **観点２　思考・判断・表現**<br>自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。 | □ペーパーテスト<br>□PDCA シート<br>□課題に対する話し合い活動・表現 |
| | | **観点３　主体的に学習に取り組む態度**<br>自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。 | □ペーパーテスト<br>□PDCA シート<br>□課題に対する取組みの姿勢 |
| 4月<br>5月 | **陸上競技（11）　短距離走・リレー・長距離走**<br>**50m 走　80m 走　バトンパス　男子 1500m 走　女子 1000m 走**<br>陸上競技は、「走る」、「跳ぶ」及び「投げる」などの運動で構成され、記録に挑戦したり、相手と競争したりする楽しさや喜びを味わうことのできる運動である。陸上競技に求められる基本的な動きや効率のよい動きを発展させて、各種目特有の技能を身に付けることができるようにする。第１学年及び第２学年では、記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方などを理解し、基本的な動きや効率のよい動きを身に付けることができるようにする。その際、動きなどの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを 他者に伝えることができるようにする。また、陸上競技の学習に積極的に取り組み、ルールやマナーを守ることや一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めることなどに意欲をもち、健康や安全に気を配ることができるようにする。 | **観点１　知識・技能**<br>陸上競技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などを理解するとともに、基本的な動きや効率のよい動きを身に付けることができる。特に短距離走・リレーでは、滑らかな動きで速く走ることやバトンの受渡しでタイミングを合わせること、長距離走では、ペースを守って走ることができる。 | □記録会<br>□実技テスト<br>□ペーパーテスト<br>□PDCA シート |
| | | **観点１　思考・判断・表現**<br>動きなどの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。 | □ペーパーテスト<br>□実技テスト<br>□PDCA シート<br>□課題に対する話し合い活動・表現 |
| | | **観点３　主体的に学習に取り組む態度**<br>陸上競技に積極的に取り組むとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとすることなどや、健康・安全に気を配ることができる。 | □ペーパーテスト<br>□PDCA シート<br>□課題に対する取組みの姿勢 |
| 6月 | **体育理論(3)　運動やスポーツの多様性**<br>**運動やスポーツの必要性と楽しさ　　運動やスポーツへの多様な関わり方**<br>**運動やスポーツの多様な楽しみ方**<br>体育分野における運動の実践や保健分野との関連を図りつつ、豊かなスポーツライフを実現するための資質・能力を育成するため、第１学年では、運動やスポーツの多様性を、第２学年では、運動やスポーツの効果と学び方を、第３学年では文化としてのスポーツの意義を中心に構成されている。また、これらの内容は、主に、中学校期における運動やスポーツの合理的な実践や生涯にわたる豊かなスポーツライフを送る上で必要となる運動やスポーツに関する科学的知識等を中心に示している。 これらの内容について学習したことを基に、思考し、判断し、表現する活動を通して、体育の見方・考え方を育み、現在及び将来における自己の適性等に応じた運動やスポーツとの多様な関わり方を見付けることができるようにする。 | **観点１　知識・技能**<br>運動やスポーツが多様であることについて理解することができる。 | □ペーパーテスト<br>□PDCA シート |
| | | **観点２　思考・判断・表現**<br>運動やスポーツが多様であることについて、自己の課題を発見し、よりよい解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝えることができる。 | □ペーパーテスト<br>□PDCA シート<br>□課題に対する話し合い活動・表現 |
| | | **観点３　主体的に学習に取り組む態度**<br>運動やスポーツが多様であることについての学習に積極的に取り組むことができる。 | □ペーパーテスト<br>□PDCA シート<br>□課題に対する取組みの姿勢 |
| 6月<br>7月 | **球技（10）　ハンドボール**<br>**パス、キャッチ、フットワーク、シュート、ハーフゲーム**<br>勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、球技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などを理解するとともに、基本的なボールや用具、仲間と連携した動きで攻防を展開できるようにする。その際、攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。また、球技の学習に積極的に取り組み、作戦などについての話合いに参加することや一人一人の違いに応じたプレイなどを認めることなどに意欲をもち、健康や安全に気を配ることができるようにする。 | **観点１　知識・技能**<br>球特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などを理解するとともに、基本的な技能や仲間と連携した動きでゲームを展開することができる。特に攻撃を重視し、空間に仲間と連携して走り込み、マークをかわしてゴール前での攻防を展開できる。 | □実技テスト<br>□ペーパーテスト<br>□PDCA シート |
| | | **観点２　思考・判断・表現**<br>攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫し、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。 | □ペーパーテスト<br>□実技テスト<br>□PDCA シート<br>□課題に対する話し合い活動・表現 |
| | | **観点３　主体的に学習に取り組む態度**<br>積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話合いに参加しようとすること、一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとすること、仲間の学習を援助しようとすることなどや、健康・安全に気を配ることができる。 | □ペーパーテスト<br>□PDCA シート<br>□課題に対する取組みの姿勢 |
| 6月<br>7月 | **水泳（10）**<br>**クロール　平泳ぎ　５分間泳**<br>水泳は、クロール、平泳ぎ、背泳ぎ、バタフライなどから構成され、浮く、呼吸をする、進むなどのそれぞれの技能の組合せによって成立している運動で、それぞれの泳法を身に付け、続けて長く泳いだり、速く泳いだり、競い合ったりする楽しさや喜びを味わうことのできる運動である。<br>記録の向上や競争の楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方などを理解し、泳法を身に付けることができるようにする。その際、泳法などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができるようにする。また、水泳の学習に積極的に取り組み、分担した役割を果たすことや一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めることなどに意欲をもち、健康や水中の安全確保に気を配ることができるようにする。 | **観点１　知識・技能**<br>水泳の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などを理解するとともに、泳法を身に付けることができる。 | □実技テスト<br>□記録会<br>□ペーパーテスト<br>□PDCA シート |
| | | **観点２　思考・判断・表現**<br>泳法などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。 | □ペーパーテスト<br>□実技テスト<br>□PDCA シート<br>□課題に対する話し合い活動・表現 |
| | | **観点３　主体的に学習に取り組む態度等**<br>水泳に積極的に取り組むとともに、勝敗などを認め、ルールやマナーを守ろうとすること、分担した役割を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとすることなどや、水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど健康・安全に気を配ることができる。 | □ペーパーテスト<br>□PDCA シート<br>□課題に対する取組みの姿勢 |
| 9月 | **球技（10）　バレーボール**<br>**アンダーハンドパス、オーバーハンドパス、トス、スパイク、ゲーム**<br>勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、球技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などを理解するとともに、基本的なボールや用具、仲間と連携した動きで攻防を展開できるようにする。その際、攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫し、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。また、球技の学習に積極的に取り組み、作戦などについての話合いに参加することや一人一人の違いに応じたプレイなどを認めることなどに意欲をもち、健康や安全に気を配ることができるようにする。 | **観点１　知識・技能**<br>特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などを理解するとともに、基本的な技能や仲間と連携した動きでゲームを展開することができる。特にラリーを続けることを重視し、ボールや用具の操作と定位置に戻るなどの動きによって空いた場所をめぐる攻防を展開できる。 | □実技テスト<br>□ペーパーテスト<br>□PDCA シート |
| | | **観点２　思考・判断・表現**<br>攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫し、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。 | □ペーパーテスト<br>□実技テスト<br>□PDCA シート<br>□課題に対する話し合い活動・表現 |
| | | **観点３　主体的に学習に取り組む態度** | □ペーパーテスト |

| | | | |
|---|---|---|---|
| | | 積極的に取り組み、フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話合いに参加しようとすること、一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとすること、仲間の学習を援助しようとすることなどや、健康・安全に気を配ることができる。 | □PDCA シート<br>□課題に対する取組みの姿勢 |
| 10 月 | **保健（10）　心身の機能の発達と心の健康**<br>**体の発育・発達　呼吸器官・循環器官の発育・発達　生命を生み出す体への成熟**<br>**思春期の心の変化への対応　考える心・感動する心の発達人とかかわりと自分らしさ 欲求への対処　ストレスへの対処　心と体の関わり**<br>身体には、多くの器官が発育し、それに伴い様々な機能が発達する時期があること。個人差があること。思春期には、内分泌の働きによって生殖にかかわる機能が成熟し、成熟に伴う変化に対応した適切な行動が必要となること。知的機能、情意機能、社会性などの精神機能は、生活経験などの影響を受けて発達すること。思春期においては、自己の認識が深まり、自己形成がなされること。精神と身体は相互に影響を与えかかわっていること。 欲求やストレスは心身に影響を与えることがあること。心の健康を保つには欲求やストレスに適切に対処する必要があることを理解できるようにする。 | **観点１　知識・技能**<br>心身の機能の発達と心の健康について、個人生活を中心として科学的に理解できるようにし、それらの内容に関わる基本的な技能を身に付けることができる。 | □ペーパーテスト<br>□PDCA シート |
| | | **観点２　思考・判断・表現**<br>心身の機能の発達と心の健康について、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断するともに、それらを表現することができる。 | □ペーパーテスト<br>□PDCA シート<br>□課題に対する話し合い活動・表現 |
| | | **観点３　主体的に学習に取り組む態度**<br>自他の健康に関心をもち、現在だけでなく生涯を通じて健康の保持増進や回復を目指す実践力の基礎を育てることによって、生徒が現在及び将来の生活を健康で活力に満ちた明るく豊かなものにすることを目指そうすることができる。 | □ペーパーテスト<br>□PDCA シート<br>□課題に対する取組みの姿勢 |
| 9 月<br>10 月 | **器械運動（８）　マット運動**<br>**接転技群　ほん転技群　平均立ち技群**<br>技ができる楽しさや喜びを味わい、器械運動の特性や成り立ち、技の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などを理解するとともに、技がよりよくできるようにする。その際、技などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができるようにする。<br>また、器械運動の学習に積極的に取り組み、よい演技を認めることや一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めることなどに意欲をもち、健康や安全に気を配ることができるようにする。 | **観点１　知識・技能**<br>器械運動の特性や成り立ち、技の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などを理解するとともに、技をよりよく行うことができる。回転系や巧技系の基本的な技を滑らかに行うこと、条件を変えた技や発展技を行うこと及びそれらを組み合わせることができる。 | □ペーパーテスト<br>□PDCA シート<br>□課題に対する取組みの姿勢 |
| | | **観点２　思考・判断・表現**<br>技などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。 | □ペーパーテスト<br>□実技テスト<br>□PDCA シート<br>□課題に対する話し合い活動 |
| | | **観点３　主体的に学習に取り組む態度**<br>器械運動に積極的に取り組むとともに、よい演技を認めようとすること、仲間の学習を援助しようとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとすることなどや、健康・安全に気を配ることができる。 | □ペーパーテスト<br>□PDCA シート<br>□課題に対する取組みの姿勢 |
| 10 月 | **武道（10）　柔道**<br>**受身(後受け身　横受け身　前回り受け身)　体さばき　崩し　支え釣込み足　大腰**<br>武道は、武技、武術などから発生した我が国固有の文化であり、相手の動きに応じて、基本動作や基本となる技を身に付け、相手を攻撃したり相手の技を防御したりすることによって、勝敗を競い合い互いに高め合う楽しさや喜びを味わうことのできる運動である。また、武道に積極的に取り組むことを通して、武道の伝統的な考え方を理解し、相手を尊重して練習や試合ができるようにすることを重視する対人的な技能を基にした運動である。技ができる楽しさや喜びを味わい、武道の特性や成り立ち、技の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などを理解し、基本動作や基本となる技を用いて簡易な攻防を展開することができるようにする。その際、攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができるようにすることが大切である。また、武道の学習に積極的に取り組み、相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を守ろうとすることや一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとすることなどに意欲をもち、禁じ技を用いないなど健康や安全に気を配ることができるにする。 | **観点１　知識・技能**<br>武道の特性や成り立ち、伝統的な考え方、技の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などを理解するとともに、基本動作や基本となる技を用いて簡易な攻防を展開することができる。 | □ペーパーテスト<br>□PDCA シート<br>□課題に対する取組みの姿勢 |
| | | **観点２　思考・判断・表現**<br>攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己の考えたことを他者に伝えることができる。 | □ペーパーテスト<br>□実技テスト<br>□PDCA シート<br>□課題に対する話し合い活動・表現 |
| | | **観点３　主体的に学習に取り組む態度**<br>武道に積極的に取り組むとともに、相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を守ろうとする、分担した役割を果たそうとする、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を認めようとすることなどや、禁じ技を用いないなど健康・安全に気を配ることができる。 | □ペーパーテスト<br>□PDCA シート<br>□課題に対する取組みの姿勢 |
| 11 月<br>12 月 | **ダンス（10）　創作ダンス**<br>**創作ダンスの基本練習　　グループ(各クラス男女別)での作品練習　ダンス発表会**<br>ダンスは、創作ダンス、フォークダンス、現代的なリズムのダンスで構成され、イメージを捉えた表現や踊りを通した交流を通して仲間とのコミュニケーションを豊かにすることを重視する運動で、仲間とともに感じを込めて踊ったり、イメージを捉えて自己を表現したりすることに楽しさや喜びを味わうことのできる運動である。<br>感じを込めて踊ったりみんなで踊ったりする楽しさや喜びを味わい、ダンスの特性や由来、表現の仕方などを理解するとともに、イメージを捉えた表現や踊りを通した交流ができるようにする。その際、表現などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにすることが大切である。また、ダンスの学習に積極的に取り組み、仲間の学習を援助することや一人一人の違いに応じた表現や役割を認めることなどに意欲をもち、健康や安全に気を配ることができるようにする。 | **観点１　知識・技能**<br>感じを込めて踊ったりみんなで踊ったりする楽しさや喜びを味わい、ダンスの特性や由来、表現の仕方、その運動に関連して高まる体力などを理解し、イメージを捉えた表現や踊りを通した交流をすることができる。 | □発表会<br>□実技テスト<br>□ペーパーテスト<br>□PDCA シート |
| | | **観点２　思考・判断・表現**<br>自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。 | □ペーパーテスト<br>□実技テスト<br>□PDCA シート<br>□課題に対する話し合い活動・表現 |
| | | **観点３　主体的に学習に取り組む態度**<br>ダンスに積極的に取り組むとともに、仲間の学習を援助しようとすること、交流などの話合いに参加しようとすること、一人一人の違いに応じた<br>表現や役割を認めようとすることなどや、健康・安全に気を配ることができる。 | □ペーパーテスト<br>□PDCA シート<br>□課題に対する取組みの姿勢 |
| 1 月<br>2 月 | **保健（６）**<br>**健康な生活と疾病の予防（健康の成り立ちと疾病の発生要因　生活習慣と健康）**<br>**健康の成り立ち　主体と環境の要因の関わりによって起こる疾病**<br>**運動、食事、休養及び睡眠の調和のとれた生活の継続**<br>健康は、主体と環境の相互作用の下に成り立っていること。また、疾病は、主体の要因と環境の要因が関わり合って発生すること。健康の保持増進には、年齢、生活環境等に応じた運動、食事、休養 及び睡眠の調和のとれた生活を続ける必要があることを理解させる。自他の健康に関心をもち、現在だけでなく生涯を通じて健康の保持増進や回復に主体的に取り組む 態度を身に付けさせる。 | **観点１　知識・技能**<br>健康な生活と疾病の予防について、個人生活を中心として科学的に理解できるようにするとともに、それらの内容に関わる基本的な技能を身に付けることができる。 | □ペーパーテスト<br>□PDCA シートト |
| | | **観点２　思考・判断・表現**<br>健康な生活と疾病の予防について、課題を発見し、その解決に向けて思考し判断するともに、それらを表現することができる。 | □ペーパーテスト<br>□PDCA シート<br>□課題中に対する授業中の表現 |
| | | **観点３　主体的に学習に取り組む態度**<br>自他の健康に関心をもち、現在だけでなく生涯を通じて健康の保持増進や回復を目指す実践力の基礎を育て、現在及び将来の生活を健康で活力に満ちた明るく豊かなものにしようとすることができる。 | □ペーパーテスト<br>□PDCA シート<br>□課題に対する取組みの姿勢 |
| 2 月<br>3 月 | **球技（10）　ソフトボール**<br>**投げ方　捕り方　フットワーク　ボールの打ち方　簡易ゲーム**<br>勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、球技の特性や成り立ち、技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力などを理解するとともに、基本的なボールや用具、仲間と連携した動きで攻防を展開できるようにする。その際、攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。また、球技の学習に積極的に取り組み、作戦などについての話合いに参加することや一人一人の違いに応じたプレイなどを認めることなどに意欲をもち、健康や安全に気を配ることができるようにする。 | **観点１　知識・技能**<br>特性や技術の名称や行い方、その運動に関連して高まる体力を理解するとともに、基本的な技能や仲間と連携した動きでゲームを展開することができる。基本的なバット操作と走塁での攻撃、ボール操作と定位置での守備などによって攻防を理解し、実践することができる。 | □実技テスト<br>□ペーパーテスト<br>□PDCA シート |
| | | **観点２　思考・判断・表現**<br>攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。 | □ペーパーテスト<br>□実技テスト<br>□PDCA シート<br>□課題に対する話し合い活動・表現 |
| | | **観点３　主体的に学習に取り組む態度**<br>フェアなプレイを守ろうとすること、作戦などについての話合いに参加しようとすること、一人一人の違いに応じたプレイなどを認めようとすること、仲間の学習を援助しようとすることなどや、健康・安全に気を配ることができる。 | □ペーパーテスト<br>□PDCA シート<br>□課題に対する取組みの姿勢 |

# 令和５年度　年間指導計画　１学年【技術科】

| 指導担当 | 砂生　幹雄 |
|---|---|

| 月 | 単元・題材 指導目標 | 観　　点 | 評 価 材 料 |
|---|---|---|---|
| ４月<br>５月<br>６月<br>７月 | 単元名　加工学習<br>題材名　低融合金を使った鋳造によるキーホルダーづくり<br>身の回りのさまざまな材料<br>金属、プラスチック、木材の特徴<br>材料配布と確認　およその作品設計と製作工程の確認<br>指導目標　製作作品と工程を理解した上で作りたい形を考えさせる(表現力) | 観点１　知識・技能<br>・作品と完成への道を理解している<br>・表面処理の手法を理解している<br>・作業工程を適切に進める技能を持っている。 | □ペーパーテスト<br>□作品<br>（作品についての理解・部品を作る作業の理解） |
| | | 観点２　思考・判断・表現<br>・適切に材料を加工し、作業手順に創意工夫をして、作業に取り組んでいる。 | □ペーパーテスト・作品・観察<br>（作品を設計する力・表面処理の工夫部品加工下塗りの技術技能） |
| | | 観点３　主体的に学習に取り組む態度<br>・学習の見通しをもち、粘り強く製作に取り組んでいる。 | □ペーパーテスト・作品・観察<br>□振り返り<br>（完成までの手順を考える力） |
| ９月<br>10月<br>11月<br>12月 | 鋳造鋳型加工<br>鋳型流し込み<br>耐水ペーパーによる研磨<br>ピカールによる研磨<br>穴あけ加工等仕上げ加工　評価 | 観点１　知識・技能<br>・作品製作の知識を理解している。<br>・作業手順を理解し、適切に進める技能を持っている。 | □ペーパーテスト・作品<br>作品についての知識理解・組み立て工程への知識理解 |
| | | 観点２　思考・判断・表現<br>・作品や作業手順への創意工夫をして、表面処理に取り組んでいる。<br>・可能な作業の範囲を考えて作業を進めている。 | □ペーパーテスト・作品・観察<br>（作品への工夫と技能・作業手順への工夫と技能・加工組み立て技術・組み立て工程の技術） |
| | | 観点３　主体的に学習に取り組む態度<br>・主体的に技能を身につけようとし、粘り強く製作に取り組んでいる。 | □作品<br>□振り返り<br>（完成までの手順を考える力） |
| １月<br>２月<br>３月 | 鋳造２回目製作<br>１回目の作品を反省を生かして創意工夫した作品を完成させる。 | 観点１　知識・技能<br>・作品製作の知識を理解している。<br>・作業手順を理解し、適切に進める技能を持っている。 | □ペーパーテスト・作品<br>知識理解・組み立て工程への知識理解 |
| | | 観点２　思考・判断・表現<br>・作品や作業手順への創意工夫をして、表面処理に取り組んでいる。<br>・可能な作業の範囲を考えて作業を進めている。 | □ペーパーテスト・作品・観察<br>（作品への工夫と技能・作業手順への工夫と技能・加工組み立て技術・組み立て工程の技術） |
| | | 観点３　主体的に学習に取り組む態度<br>・主体的に技能を身につけようとし、粘り強く製作に取り組んでいる。 | □作品<br>□振り返り<br>（完成までの手順を考える力） |

# 令和５年度　年間指導計画　１学年【家庭科】

| 指導担当 | 今　奏乃 |
|---|---|

| 月 | 単元・題材 指導目標　（　）は時数 | 観　　点 | 評 価 材 料 |
|---|---|---|---|
| ４月<br>５月 | 家庭分野のガイダンス（１）<br>単元　家族・家庭生活（４）<br>１　自分の成長と家族・家庭生活（４）<br><br>自分の成長と家族や家庭生活との関わりが分かり、家族・家庭の基本的な機能について理解するとともに、家族や地域の人々と協力、協働して家庭生活を営む必要があることに気付くこと。 | 観点１　知識・技能<br>自分の成長と家族や家庭生活との関わりが分かり、家族・家庭の基本的な機能について理解しているとともに、家族や地域の人々と協力・協働して家庭生活を営む必要があることに気付いている。 | □ペーパーテスト<br>□学習プリント<br>□授業中のワークノート |
| | | 思考・判断・表現<br>家庭と家族関係について課題を見付け、その解決を目指して工夫している。 | □ペーパーテスト<br>□授業中のワークノート |
| | | 主体的に学習に取り組む態度<br>家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 | □学習プリント<br>□班での話し合い<br>□授業中のワークノート<br>□振り返り |
| ６月<br>７月<br>８月<br>９月<br>10月<br>11月 | 単元　衣食住の生活（２６）<br>１　食事の役割と食習慣（２）<br>２　中学生に必要な栄養を満たす食事（５）<br>３　さまざまな食品とその選択（４）<br>４　日常食の調理（９）<br>５　地域の食文化（２）<br>６　献立作り（２）<br><br>自分の食生活に関心をもち、生活の中で食事が果たす役割を理解し、健康によい食習慣について考えること。栄養素の種類と働きを知り、中学生に必要な栄養の特徴がわかる。また食品の栄養的特質や１日に必要な食品の種類と概量について知り、１日分の献立を考えること。食品の品質を見分け、用途に応じて選択し、基礎的な日常の調理を安全と衛生に留意してできること。 | 知識・技能<br>生活の中で食事が果たす役割について理解している。<br>中学生に必要な栄養の特徴が分かり、健康によい食生活について理解している。 | □ペーパーテスト<br>□実習記録表<br>□学習プリント<br>□授業中のワークノート |
| | | 思考・判断・表現<br>自分の食生活について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 | □ペーパーテスト<br>□実習記録表<br>□授業中のワークノート |
| | | 主体的に学習に取り組む態度<br>よりよい生活の実現に向けて、食事の役割と中学生の栄養の特徴について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 | □学習プリント<br>□班での話し合い<br>□実習記録表<br>□授業中のワークノート<br>□振り返り |
| 12月<br>１月<br>２月<br>３月 | 単元　衣食住の生活（６）<br>１　住まいのはたらきとここちよさ（２）<br>２　安全な住まいで安心な暮らし（２）<br>３　持続可能な住生活（２）<br><br>住まいの基本的な働きと必要な空間、その役割を理解する。さらに家族によって住まい方が違うことがわかる。健康に配慮した住まい方や家庭の安全を考えた住まい方を工夫できる。災害への備えの必要性がわかり、住まいや地域における工夫を考えることができる。 | 知識・技能<br>家族の生活と住空間との関わりが分かり、住居の基本的な機能について理解している。<br>家庭内の事故の防ぎ方など家族の安全を考えた住空間の整え方について理解している。 | □ペーパーテスト<br>□学習プリント<br>□授業中のワークノート |
| | | 思考・判断・表現<br>家族の安全を考えた住空間の整え方について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 | □ペーパーテスト<br>□実践記録表<br>□授業中のワークノート |
| | | 主体的に学習に取り組む態度<br>家族や地域の人々と協働し、よりよい生活の実現に向けて、住居の機能と安全な住まい方について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、生活を工夫し創造し、実践しようとしている。 | □学習プリント<br>□班での話し合い<br>□活動記録表<br>□授業中のワークノート<br>□振り返り |

# 令和５年度　年間指導計画　１学年【外国語科（英語）】

| 指導担当 | 関口・杉本・萩田 |
|---|---|

| 月 | 単元・題材 指導目標　（　）は時数 | 観　　点 | 評 価 材 料 |
|---|---|---|---|
| ４月 | Let’s Be Friends! (8)<br><br>英語の基本的な語句や表現を理解し・活用することができる。 | **観点１　知識・技能**<br>文字、英語の音、英語の表現を理解することができる。 | □ペーパーテスト<br>□ワークブック |
| | | **観点２　思考・判断・表現**<br>適切な表現や適切な音を選んで発話できる。 | □パフォーマンステスト<br>□ペーパーテスト<br>□ライティング・リスニング |
| | | **観点３　主体的に学習に取り組む態度**<br>積極的に英語を話そうとしている。 | □観察<br>□振り返り(PDCA シートなど) |
| ４月<br>５月 | Unit 1 Here We Go! (10)<br><br>会話から，その人の情報を聞き取ることができる。<br>自己紹介カードに，自分の情報を書くことができる。<br><br>※Daily Life1　国際郵便(2) | **観点１　知識・技能**<br>I’m, I like, I can の意味、用法を理解し活用できる。 | □ペーパーテスト<br>□ワークブック |
| | | **観点２　思考・判断・表現**<br>正確に自己紹介をしたり、自己紹介の情報を聞き取ることができる。 | □パフォーマンステスト<br>□ペーパーテスト<br>□リプロダクション、リテリング、ライティング、リスニング、フィルインザブランク、サマリーライティング |
| | | **観点３　主体的に学習に取り組む態度**<br>自己紹介で自分の情報を伝えたり、相手の情報を聞き取ろうとしている。 | □観察<br>□振り返り(PDCA シートなど) |
| ５月<br>６月 | Unit 2 Club Activities (10)<br><br>会話から，好みや得意なことなどを聞き取ることができる。<br>好きなことや得意なことなどについて，たずね合うことができる。 | **観点１　知識・技能**<br>be 動詞、一般動詞、Can の疑問文、その応答の意味・用法を理解し活用できる。 | □ペーパーテスト<br>□ワークブック |
| | | **観点２　思考・判断・表現**<br>会話から得意なことや好きなことを好きなことを適切に聞き取ったり、伝えたりできている。 | □パフォーマンステスト<br>□ペーパーテスト<br>□リプロダクション、リテリング、ライティング、リスニング、フィルインザブランク、サマリーライティング |
| | | **主体的に学習に取り組む態度**<br>会話から得意なことや好きなことを好きなことを聞き取ったり、伝えたりしようとしている。 | □観察<br>□振り返り(PDCA シートなど) |
| ６月<br>７月 | Unit 3 Enjoy the Summer (10)<br><br>インタビューから，したいことなどを聞き取ることができる。<br>夏休みにしたいことについて，アンケートを取ることができる。<br><br>※定期考査 2 (2)<br>※World Tour 1　世界の中学生(2)<br>※Active Grammar1 (2)<br>※You Can Do It!1　自己紹介で共通点・相違点を見つけよう(2) | **観点１　知識・技能**<br>What + 一般動詞の疑問文、動詞の ing 形、want to の意味・用法を理解し活用できる。 | □ペーパーテスト<br>□ワークブック |
| | | **観点２　思考・判断・表現**<br>インタビューから夏休みにしたいことを適せ鬱に聞き取ることができる。<br>積極的に質問を続けながらアンケートを取ることができる。 | □パフォーマンステスト<br>□ペーパーテスト<br>□リプロダクション、リテリング、ライティング、リスニング、フィルインザブランク、サマリーライティング |
| | | **観点３　主体的に学習に取り組む態度**<br>インタビューから夏休みにしたいことを聞き取ろうとしている。<br>積極的に質問を続けながらアンケートを取ろうとしている。 | □観察<br>□振り返り(PDCA シートなど) |
| ９月 | Unit 4 Our New Friend (11)<br><br>人物紹介から，基本的な情報を聞き取ることができる。<br>身近な人などについて，基本的な情報を紹介することができる。<br><br>※定期考査 3 (2) | **観点１　知識・技能**<br>be 動詞 is、疑問詞 Who の意味・用法を理解し活用できる。 | □ペーパーテスト<br>□ワークブック |
| | | **観点２　思考・判断・表現**<br>会話から人物の基本的な情報を聞き取り，適切にメモを取っている。<br>基本的な情報を適切に紹介して，Who’s this? クイズを出題している。 | □パフォーマンステスト<br>□ペーパーテスト<br>□リプロダクション、リテリング、ライティング、リスニング、フィルインザブランク、サマリーライティング |
| | | **観点３　主体的に学習に取り組む態度**<br>会話から人物の基本的な情報を聞き取り，メモを取ろうとしている。<br>その人物が誰か友達が分かるように，紹介の仕方を工夫しようとしている。 | □観察<br>□振り返り(PDCA シートなど) |
| 10 月 | Unit 5 This Is Our School (11)<br><br>人物紹介から，基本的な情報を聞き取ることができる。<br>身近な人などについて，基本的な情報を紹介することができる。<br><br>※Daily Life 2　落とし物 (2)<br>※Active Grammar2 (2) | **観点１　知識・技能**<br>疑問詞 Where，When、命令文の意味・用法を理解し活用できる。 | □ペーパーテスト<br>□ワークブック |
| | | **観点２　思考・判断・表現**<br>学校公開の案内状から必要な情報を読み取り，適切に理解できる。<br>自分の学校の校内施設について適切にたずねることができる。 | □パフォーマンステスト<br>□ペーパーテスト<br>□リプロダクション、リテリング、ライティング、リスニング、フィルインザブランク、サマリーライティング |
| | | **観点３　主体的に学習に取り組む態度** | □観察 |

| | | | |
|---|---|---|---|
| | | 学校公開の案内状から必要な情報を読み取ろうとしている。<br>お気に入りの校内施設について積極的にたずね合おうとしている。 | □振り返り(PDCA シートなど) |
| 月 | 単元・題材 指導目標　（　）は時数 | 観　　点 | 評 価 材 料 |
| 11 月 | Unit 6 Cheer Up, Tina (10)<br><br>紹介文から，その人物が誰かを読み取ることができる。<br>身近な人の基本的な情報を伝える，紹介文を書くことができる。<br><br>※Active Grammar3 (2)<br>※Daily Life 3 カフェ(2)<br>※World Tour 2 世界の時刻(2)<br>※Active Grammar4 (2)<br>※定期考査 4(2) | **観点１　知識・技能**<br>一般動詞の三人称単数現在形の意味・用法を理解し活用できる。 | □ペーパーテスト<br>□ワークブック |
| | | **観点２　思考・判断・表現**<br>誰を紹介しているかを知るために，紹介文を読んで内容を適切に理解できる。<br>クラスの友達に紹介するために，自分の身近なすてきな人を紹介する文を書くことができる。 | □パフォーマンステスト<br>□ペーパーテスト<br>□リプロダクション、リテリング、ライティング、リスニング、フィルインザブランク、サマリーライティング |
| | | **観点３　主体的に学習に取り組む態度**<br>誰を紹介しているかを知るために，紹介文を読んで内容を理解しようとしている。<br>クラスの友達にその人のよさが伝わるように，紹介文を書こうとしている。 | □観察<br>□振り返り(PDCA シートなど) |
| 12 月 | Let’s Read 1 What am I (2)<br><br>説明文から，“I”についての情報を読み取ることができる。<br><br>※You Can Do It!2 「ドリームファミリー」を紹介しよう(2) | **観点１　知識・技能**<br>I を主語とした一般動詞や can を使った文の意味を正確に理解できる。 | □ペーパーテスト<br>□ワークブック |
| | | **観点２　思考・判断・表現**<br>What am I? の答えを知るために，説明文から“I”についての情報を読み取ることができる。 | □ペーパーテスト<br>□リプロダクション、リテリング、ライティング、リスニング、フィルインザブランク、サマリーライティング |
| | | **観点３　主体的に学習に取り組む態度**<br>What am I?の答えを知るために，説明文から“I”についての情報を読み取ろうとしている。 | □観察<br>□振り返り(PDCA シートなど) |
| 1 月 | Unit 7 New Year Holidays in Japan (10)<br><br>はがきから，出来事や感想などを読み取ることができる。<br>冬休みの出来事や感想などを伝える，はがきを書くことができる<br><br>※Active Grammar5 (2)<br>※Daily Life 4　ウェブサイト(2) | **観点１　知識・技能**<br>一般動詞や be 動詞の過去形の意味・用法を理解し活用できる。 | □ペーパーテスト<br>□ワークブック |
| | | **観点２　思考・判断・表現**<br>はがきから出来事や感想などを読み取るとともに，はがきの書き方をできる。<br>ALT に冬休みの出来事を伝えるために，冬休みにしたことや感想をはがきに適切に書くことができる。 | □パフォーマンステスト<br>□ペーパーテスト<br>□リプロダクション、リテリング、ライティング、リスニング、フィルインザブランク、サマリーライティング |
| | | **観点３　主体的に学習に取り組む態度**<br>はがきから出来事や感想を読み取るとともに，はがきの書き方を理解しようとしている。<br>冬休みの出来事の楽しさが伝わるように，出来事や感想をはがきに書こうとしている。 | □観察<br>□振り返り(PDCA シートなど) |
| 2 月 | Unit 8 Getting Ready for the Party (10)<br><br>写真の説明から，その場の状況を聞き取ることができる。<br>写真に，状況を説明するキャプションを書くことができる。<br><br>※Active Grammar6 (2)<br>※Daily Life 5　ラジオの中継(2)<br>※You Can Do It!3 学校行事の紹介ページを作ろう(2)<br>※定期考査 5 (2) | **観点１　知識・技能**<br>現在進行形、look+形容詞の意味・用法を理解し活用できる。 | □ペーパーテスト<br>□ワークブック |
| | | **観点２　思考・判断・表現**<br>どの写真を説明しているかを知るために，写真の説明からその場の状況を聞き取り，適切に理解できる。<br>その場の状況を説明する写真のキャプションを適切な表現を使って書くことができる。 | □パフォーマンステスト<br>□ペーパーテスト<br>□リプロダクション、リテリング、ライティング、リスニング、フィルインザブランク、サマリーライティング |
| | | **観点３　主体的に学習に取り組む態度**<br>どの写真を説明しているかを知るために，写真の説明からその場の状況を聞き取ろうとしている。<br>状況を説明する写真のキャプションを適切な表現で書こうとしている。 | □観察<br>□振り返り(PDCA シートなど) |
| 3 月 | Let’s Read 2 The Lion and the Mouse (4)<br><br>物語から，あらすじを読み取ることができる。<br><br>※Let’s Read More My Japanese Lesson(4) | **観点１　知識・技能**<br>物語を読んで内容を理解したり，音読したりすることができる。 | □ワークブック |
| | | **観点２　思考・判断・表現**<br>時を表す語や誰が何をしたかに注目して読み，あらすじをつかむことができる。 | □パフォーマンステスト<br>□リプロダクション、リテリング、ライティング、リスニング、フィルインザブランク、サマリーライティング |
| | | **観点３　主体的に学習に取り組む態度**<br>時を表す語や誰が何をしたかに注目して読み，あらすじをつかもうとしている。<br>読み取ったことをもとに，登場人物の気持ちついて考えたり，発言したりしている。 | □観察<br>□振り返り(PDCA シートなど) |

※「※」印のついた単元は評価内容と一致しない。

※パフォーマンステストは Speaking や Writing を想定しているが、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)の流行における社会情勢により評価方法の変更を行う可能性がある。